

1. 件名：電磁両立性（EMC）に係る原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和5年2月16日（木）10：00～10：40

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 技術基盤グループ

技術基盤課

佐々木企画調整官、今瀬専門職、
篠田係長

システム安全研究部門

皆川技術研究調査官、
池田技術研究調査官

放射線・廃棄物研究部門

酒井上席技術研究調査官

シビアアクシデント研究部門

瀧田技術参与

原子力エネルギー協議会

部長、他7名

（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨：

- ATENA より、原子力発電所における電磁両立性に係る今後の対応方針について、配付資料に基づき、安全保護系のデジタル機器のイミュニティ試験を実施すること、供試体としては、三菱、東芝及び日立の安全保護系向けデジタル機器をあてる予定であること、周辺ノイズ測定については、美浜3号機及び柏崎刈羽6・7号機で2023年度中に実施する予定である旨、配付資料に基づき、説明を受けた。
- また、配付資料について、ATENAにおいて文書化する予定である旨、説明があった。
- 規制庁より、文書化した際は、規制庁へ共有するよう申し伝えた。
- ATENA より、対応する旨、発言があった。

6. 配付資料：

- 資料 電磁両立性（EMC）に係る原子力発電所における今後の対応方針（ドラフト版）

以上